

教師免許に合格し、笑顔を見せる小中学生10人  
—14日、那覇市

(2012年6月19日 27面)

☆合格した子どもたちは、どのような練習を重ねたのでしょうか？



## 小中学生10人教師合格

琉球民謡伝統協会（新崎松秀会長）主催の第18回民謡コンクールが5月下旬から6月初旬まで那覇市内で行われ、教師免許に小学生5人、中学生5人が合格した。教師免許の受験者は芸歴5年が目安で、20〜30代が多い中、小中学生が計10人も教師免許を取得するのは同コンクールで過去最多。子どもたちの活躍が関係者を喜ばせている。

教師免許は62人が受験

### 琉球民謡伝統協会

し、41人が合格。小中学生10人は全員が20位以内の上位に入った。10人は幼稚園児のころから高校生や20代の先輩と一緒に練習し、大人と競い合つて力を付けた。合格した伊江中3年の宮里美和さん、妹で同2年のありささんは合格を喜びつつ「方言が分からなかったが、歌と合わせて覚えることができて楽しい」などと語った。豊崎小5年の大宮萌未さん、高良小5年の照

## 大人と競い、腕磨く

屋美緒乃さんは「コンクールは、どきどきした。いろんな曲を速弾きできるようになりたい」とにっこり。このほか、阿波根風咲さん（長嶺中3年）、波平笑美香さん（糸満中1年）、新崎綾女さん（西原中2年）、比嘉七海さん（新城小6年）、新崎世梨奈さん（西原南小6年）、照屋凜さん（米須小6年）も合格した。

新崎会長は「子どもたちが育つことで沖縄の文化を（将来へ）残してくれる」と期待した。

☆みなさんは部活や習い事をしていますか？ やっていて楽しいこと、難しいことは何か、隣の子と話し合ってみよう。